

自立更生者顕彰について

目的	心身障がい者であって、よくその障がいを克服して自立更生した者をたたえ、他の模範たらしめる。
対象	次の各号の全てに該当するもの (1)原則として、県単位以上の団体の長の表彰を受けたもの (2)年齢 55 歳以上のもの (3)自立更生期間が、20 年以上経過したもの (4)過去において、この規定により自立更生者として表彰を受けていないもの及びこの規定により過去 10 年以内に社会福祉厚労者表彰を受けていないもの
推薦方法	市町村長又は岐阜県社会参加推進センター会長が推薦
選考方法	健康福祉部長が決定

○これまでの被顕彰者（敬称略）

- ・平成 17 年度 該当者なし
- ・平成 18 年度 下梶 均（視覚）
- ・平成 19 年度 北村 正（視覚）
- ・平成 20 年度 渡辺勝也（視覚）
- ・平成 21 年度 逸色正雄（視覚）
- ・平成 22 年度 田中文男（視覚）
- ・平成 23 年度 該当者なし
- ・平成 24 年度 該当者なし
- ・平成 25 年度 丹羽正幸（下肢）、森瀬和宏（視覚）
- ・平成 26 年度 谷口達朗（下肢）、青木博英（上肢）、溝口廣美（視覚）
- ・平成 27 年度 山崎輝子（視覚）
- ・平成 28 年度 林俊美（身体）、村土知恵子（視覚）
- ・平成 29 年度 北原伸之（身体）、酒井紀夫（視覚）、上村數洋（四肢完全麻痺）
- ・平成 30 年度 青木静男（視覚）
- ・令和元年度 福井由（視覚）
- ・令和 2 年度 柳瀬隆雄（身体）
- ・令和 3 年度 該当者なし
- ・令和 4 年度 伊藤太郎（視覚）

※H16 以前

年度	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H1	H2	H3	H4	H5
被顕彰者	4	4	2	3	3	2	6	4	5	4	2	3
年度	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	
被顕彰者	2	2	2	1	3	1	3	1	3	2	1	